

New Wave Vol.54

ジェンダー平等実現のための広報紙

【特集】 P2~5

パパもママも子どもも
家族みんなが活躍し、
思いやる家庭に

P6 おすすめ図書紹介

P7 なでしこブランド認定企業インタビュー
株式会社富士防「なでしこ現場コンシェルジュ」

P8 横須賀で輝く女性経営者
マジーブランシュ島村せつ子さん



パパもママも子どもも 家族みんなが活躍し、 思いやる家庭に

パパ料理研究家 / 株式会社ビストロパパ代表取締役

たきむら まさはる
滝村 雅晴 さん



食育、男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス（WLB）、働き方改革を、男性の家事料理参画から推進する、日本で唯一のパパ料理研究家として活動。しかし結婚した当初は、仕事外食三昧で料理をしたこともありません。それが長女の誕生をきっかけに料理に目覚め、家族のために作る料理を「パパ料理」と定義し、パパ料理研究家として独立起業。男性の家事参画を通じた女性の社会進出を進めるなか、2011年最愛の長女が難病に。翌年8歳で天国に旅立ちました。「家族で食卓を囲む回数は有限」なんだ。家族が共に食事ができることは当たり前ではないことを世に伝え食卓の笑顔を増やし、オヤジの味を文化にすることを目指しています。

——以前は対面式での料理教室や講演を行っていた滝村さん。コロナ禍では自宅のキッチンから参加できるオンライン料理教室を実施し、その数は半年間で40回にもなりました。本市でも毎年開催している「パパと子どものクッキング」を、今年はオンラインで開催しました。（4・5ページにレシピ掲載）

コロナ禍でのWLBや食育を広める方法として、オンラインの料理教室はぴったりだと感じています。私の教室で作る料理は家庭料理なので、家のキッチンにあるもので代用したり、アレンジができるという意味でも適していると思います。

あまり外に行けない今、お休みの日に親子で楽しめるオンラインの料理教室は、今後もプログラムをたくさん作ってみたいです。

大事なのは、家族で囲む食卓が楽しいこと。そこで食べるご飯は何だっていいんです。

2019年12月に行った、「現代の共働き世帯における家族の共食や料理事情に関する意識調査」で、20代や30代の男性は日常的に料理をしていることが分かりました。特に20代は、「週2〜3日以上夕食を作っている」と答えた人が4割を超え、「週4日以上」も22.6%と高い水準でした。一方で、40代以上の男性は、料理を作る頻度が低いことが分かりました。この傾向はコロナ禍の現在も変わらないと思うので、上の世代の方たちにこそ家事参画の重要性を伝える必要があると感じています。



オンライン料理教室の様子



滝村さんが出版した本

コロナ禍で、若い世代はキッチン家電を積極的に活用しているということに気づきました。自分がやらなくていいものはすべて機械化、自動化することに抵抗がないのだと思います。世代が上になるほど、抵抗を感じている印象があります。

なにより、一番大事なのは「楽しく食べること」。おいしくて健康的な手料理を作っても、食卓が楽しくなければ意味がないと思います。だから、手料理にこだわりすぎずに、買ってきたお惣菜でも良いのです。家族みんなで集まってご飯を食べたいと思えることが大事だと思うし、そんな家族をもっと増やしていきたいです。

想像力を働かせ、家族を思いやり、行動に移すことが大事。

家族で過ごす時間が増え、お互いに気持ちよく生活するには、まずお互いを尊敬しあうことが大事。その信頼関係がベースとなることで、円滑なコミュニケーションや思いやりが生まれてくると思います。

誰かに任せっきりになっている家事があると、相手の気持ちをくみ取ることができません。もし、お互いに料理をする家庭であれば、「料理を作った後、片づけるの面倒だよな」と共感でき、相手の気持ちになることで、言い方も柔らかくなりますよね。

私がパパ料理を広めているのは、「自分のお腹が減ったから」ではなく、妻や子どものお腹が減ったことに父親が気づき、行動することが一番大事だからです。それは相手を思いやっているからなのです。

お腹が減ったかどうかは、点だけで見ていたら分かりません。一緒に生活をして相手のことを見る、点と点をつなぎ線で見ること、先回りして考え、ご飯の準備をすることもできます。その想像力が大事だと思います。



**新鮮なよこすか野菜を使って
パパ料理に挑戦しよう!**





親子で作ろう! 親子丼

★作り方:

- 1 玉ねぎは、縦半分に切り、薄めのくし型に切る。三つ葉はざく切り。卵は割って溶いておく。鶏もも肉を2~3センチ角ぐらいの大きさに切り、ボウルに下味の材料と合わせからめる。
- 2 フライパンにAと玉ねぎを加えて蓋をして中火にかける。煮立ったら鶏肉を汁ごと加え蓋をして火にかける。鶏に火が通るまで3~5分煮る。
- 3 溶き卵の半分を、2に回しがけし、少し固まったぐらいで、残りも回しがけし、火を止めて蒸らす。好みの半熟になった段階で出来上がり。
- 4 ご飯を器によそい、お玉で具と汁をすくってご飯にかけ三つ葉をのせる。

★材料(3人分)

- 鶏もも肉(300g) * 約1枚
- 玉ねぎ(1/2個) * 小なら1個
- 卵(4個)
- 三つ葉(1株)
- ご飯(適量)

- A
- 水(200cc)
 - 出汁こんぶ(1枚)
 - かつお節(少々)
 - しょうゆ(大さじ4)
 - みりん(大さじ4)
 - 酒(大さじ2)
 - 砂糖(大さじ2)

下味

- しょうゆ(小さじ2)
- 酒(小さじ2)
- 砂糖(小さじ1)

こてつだ 子手伝いPoint!

- 卵を割る



お父さんだけでなく、子どもたちも積極的に料理に挑戦するように。

ステイホームで家にいる時間が長くなったので、料理好きだったお父さんはより手の込んだ料理を作るようになりました。また、お父さんだけでなく、子どもたちの料理力も上がった気がします。

男性や子どものように、今まで自分で料理を作らなかった人が料理を始める大きなきっかけになったと思います。これをチャンスと捉えて、今までワンオペで料理を作っていた家庭は、パートナーや子どもたちにも積極的に料理を作ってもらおうと思います。

ただ、今はテイクアウトや出前も増えているし、スーパーのお惣菜も充実しています。すべてを自分で作る食事のごく一部になりつつある家庭もあるかもしれません。

必ずしも手料理を作ることが大事なのではなく、決めた時間にどんな方法でも良いから、家族のために食卓にご飯を並べるプロデュースをすることが大事だということをお父さんたちにも感じてもらいたいです。

お母さんは、食事のあと、子どもをお風呂に入れて何時に寝かせるかまで考えています。そこまで考えると、夕食の開始時間を厳守することが大事だとお父さんも気づくことができます。



オリジナルドレッシングで作る豆腐サラダ

★作り方:

- 1 豆腐は水きりし食べやすい大きさに等分する。レタスは洗って手でちぎる。きゅうりは、スライサーで薄く。トマトはへたをとって、くし切りに。
- 2 ボウルに、1をすべて入れ、上から混ぜ合わせたAをかけ混ぜ合わせる。

*ドレッシングは食べる直前にかけて和える。

★材料(3~4人分)

- 木綿豆腐(1/2丁)
- サニーレタス(3枚)
- きゅうり(1.5本)
- トマト(1個)

- A
- しょうゆ(大さじ1)
 - 酢(大さじ1)
 - ごま油(大さじ1)
 - すりごま(大さじ2/3~1)
 - はちみつ(大さじ2/3~1)
 - すりおろし玉ねぎ(少々)

こてつだ 子手伝いPoint!

- レタスをちぎる。
- きゅうりをスライスする。
- ドレッシングを混ぜる。



料理はプラモデルと一緒に。レシピという設計図があればどんな料理も作れます。

男性が料理に挑戦するには、男性から料理を教わると良いと思います。若いご夫婦には、料理が得意で段取りが良い先輩の家のホームパーティーに行くこともおすすめしています。尊敬している先輩が、家でも段取り良く、料理を楽しんでいる姿を見ることで、良い影響を受けると思います。

ピアノと楽譜があって弾けと言われても弾けないうすよね。同じように、私も昔は食材とレシピがあっても料理は作れないと思っていました。

でも実は、料理はプラモデルと一緒に。パーツと設計図があればプラモデルを組み立てられるように、材料とレシピがあって、レシピ通りに作れば世界中の料理が作れるということに気づきました。これが、私が料理を好きになって、パパ料理研究家になったきっかけです。

それまでは料理はできないし興味もなかったんです。だから料理に挑戦しない男性の気持ちも分かります。だからこそ、料理はプラモデルと一緒にだと思ってもらい、ぜひ多くの男性が料理を好きになってくれたら良いなと思っています。

～ジェンダーの視点からちょっと気になる図書紹介～



スッキリわかる! はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで

[著者] 石田 仁 [出版社] ナツメ社

デュオよこすかで
貸出を行っています

おすすめポイント!

- ★新しい話題から、本格的な議論の第一歩となる話題まで
- ★語り口が軽快
- ★見開き2ページに1トピック
- ★イラストが豊富な上、2色刷りで大変読みやすい

第1回目にご紹介するのは、性の多様性って何だろう?というギモンを明快に説明してくれる石田仁先生が書かれた『スッキリわかる! はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで』です。

2019年初版のこの本は、性の多様性に関する基本的な知識、誰もが「それってどういうこと?」と思うトピックを、著者である石田先生が講義風に分かりやすく解説していく形式になっています。

おすすめは、各章の最後に設けられているコラム「石田先生と一緒に考えてみよう」です。石田先生からの投げかけについて、どんな風に考えればよいの

かという指針のようなものが書かれています(「ありのままの性を理解するとはどういうことか」など)。あなたならどのように感じ、自分自身はどう行動すればよいと思いますか。

ぜひ、友人やご家族と話し合ってみてはいかがでしょうか。

気になる用語解説



レインボースカリン

レインボーカラーとは
虹は7色ですが、6色のレインボーカラーは性的マイノリティの活動のシンボルとして使われます。

マイノリティ(英: minority)

「少ないこと」「少数派」という意味で、英語のminor「少ない」という言葉からきています。マジョリティ(英: majority、「多数派」という言葉との対比で使われることが多いです。単純に人口でとらえる見方もありますが、むしろ差別や社会的冷遇を受けているかどうかでとらえる見方もあり、後者の使われ方が主流となっています。

LGBT

性的マイノリティのうち、特定の人々の英語表示の頭文字を用いて代表する言葉。「L」はレズビアン(女性同性愛者)、「G」はゲイ(男性同性愛者)、「B」はバイセクシュアル(両性愛者)、「T」はトランスジェンダー(体と心の性別が異なる人や違和感がある人)を示します。なお、「LGBT」という呼び方は、多様な性の在り方のすべてを表現する言葉ではありません。

神奈川県でしこブランド2年連続認定!

株式会社富士防の「なでしこ現場コンシェルジュ」

マンション等の大規模修繕工事を行う、株式会社富士防(本社:森崎)の【なでしこ現場コンシェルジュ】が「神奈川県でしこブランド2020」に認定されました。前年の、【住民さま目線の「なでしこ」現場環境パトロール】に続き、2年連続の認定となりました。

秘書検定を取得した女性社員が工事現場事務所に常駐する業界初の取り組み。今回は、コンシェルジュとして現場で活躍する女性社員にインタビューを実施しました。

—この取り組みのコンセプトを教えてください。

秘書検定を取得し、ホテルコンシェルジュのような高いお客様対応力を目指している事務員を現場に配置することで、住民様とより一層円滑なコミュニケーションを取ることを目指しています。

また、女性社員が工事現場の確認・点検を行う、「なでしこ現場環境パトロール」とあわせて、女性がメインで現場環境を整えるようにしています。

コンシェルジュは、環境面の向上だけでなく、住民様に寄り添ったおもてなしサービスを提供し、より安心・快適に感じていただけるよう、親しみを持って対応をしています。



(左から)西川浩美さん、大澤友梨さん、萩原綾香さん
スカーフはコンシェルジュのトレードマーク

—苦勞したことや、工夫した点がありますか。

サービス向上のため日々の業務の洗い出しを行った際に、各々で行っている業務に差があったため、業務内容をマニュアル化しました。業務の統一化をはかることに苦勞しましたが、住民様にとって細やかな気配りを行える環境を整備することができました。

また、現場にコンシェルジュがいることを認知してもらうために、作業服にスカーフを着用することで目立たせ、親しみやすさが出るよう工夫しました。その結果、「女性の方が事務所にいてくれて安心した、話やすく良かった」との声をたくさんいただきました。

—2年連続の認定で、社内の反響はありましたか。

「コンシェルジュ」が社内に浸透したことで、現場担当者や相談することが増え、女性の意見を聞いてもらい、その意見が検討・採用される機会が多くなりました。

また、コンシェルジュという立場が確立されたことで自分たちの意識も向上し、積極的に資格取得や外部研修への参加等を行っています。コンシェルジュを目指したいという目標を持った社員が増えてきて、私たちも嬉しいです。

神奈川県でしこブランドとは
県内の企業や団体から、女性が開発に貢献した商品(モノ・サービス)を募集し、優れたものを「神奈川県でしこブランド」として神奈川県が認定しています。

横須賀市HPへ
インタビューの
続きは



株式会社富士防の
HPはこちら



横須賀で輝く女性経営者

「心の技」と「手の技」を使ってお客様に「感謝」と「感動」を

——25歳のときにフェイシャル専門エステティックサロンをオープンしました。

20歳から化粧品会社の教育部インストラクターとなり、多くの女性の素肌にふれてきました。健康で艶やかで輝き、若々しく美しい素肌をいつまでも保っていただくためのお手伝いをし、喜んで笑顔になっていただくのが私の使命!と決め、お店をオープンしました。

一番大変だったのはスタッフ教育でした。私の想いをしっかりと受け継いでもらうために、技術だけでなく、心の技を磨いてもらうことにとても時間を費やしました。



エステティックサロン
マジーブランシュ
(日の出町)
島村 せつ子さん

——毎週必ず連休を取ることで、身体も心もリフレッシュするようにしています。

私の仕事は時間が長く、息子が高校を卒業するまでは毎朝3食を作って出勤する日々でした。そのため、仕事の日には子供と関わる時間も多く取れないため、サロンの定休日を日・月曜日としました。サービス業で日曜日をお休みにするのは珍しいですが、生活がおろそかになりストレスを感じると、良い仕事ができません。連休にすることで疲れを回復させ、気分もリフレッシュして1週間のスタートをきることができます。最近では、キックボクシングを楽しんでいます。



インタビュー
の続きは
横須賀市HPへ



これから起業を目指す女性へ

20代・30代は大いに勉強と経験と苦勞をして、それが40代・50代となったときに大きな華を咲かせると思います。起業に年齢制限はないし新しいことを学ぶのも同じです。様々な経験をしてきた世代だからこそ、大事なことを見失わないで素晴らしいビジネスを立ち上げられると信じています。一歩踏み出す勇気と、まず行動してみることが大事。

私も起業32年目、57歳になる今年は、これから美容業界で、起業や独立の夢を持っている方向けに、オンラインスクールを開始するところです。70代・80代へ向かって、大きな夢と目標を持って明るく楽しくワクワクして!進んでください。

男女共同参画・多様な性を尊重する社会の推進施設「デュオよこすか」をご利用ください

デュオルーム

交流の場、情報収集の場としてご利用ください。

- ★ミーティングスペース
- ★関係資料の閲覧
- ★図書の貸し出し

電話:046-822-0804
開館時間:9時~18時
休館日:年末年始、
臨時休業日



女性のための相談室

女性が日頃から抱える悩みに
女性相談員が応えます。

電話:046-828-8177
一般相談:月・水・金 9時~16時
(面談は要予約)
法律相談:原則第3火曜日
(予約制・女性弁護士対応)



〒238-0041 横須賀市本町2-1 (横須賀市立総合福祉会館5階)

発行・問合せ/横須賀市 市民部 人権・男女共同参画課 〒238-8550 横須賀市小川町11 電話046-822-8228
mail:we-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp HP:http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2420/gender/index.html
◎この広報紙は12,000部発行し、1部あたりの印刷経費は16.4円です。
◎この広報紙は、印刷用の紙へリサイクルできます。

リサイクル適性

エコライフ ◀ 意識すれば、必ず変わる ▶ 男女共同参画